

月刊

税理士事務所

# CHANNEL

●監修●  
ミロク会計人会連合会

2010.12

No.352



撮影：豆本義弘（北陸ミロク会計人会）

# 12

まるごと北陸会

- 「第35回全国統一研修会・みちのく大会」開催報告……2
- MJSサービスを活用した事務所経営 ● 税理士法人いとう会計 / iCompassリモートPC……6
- 我が事務所の顧問先紹介 ● (株)ユトリPK……8
- ご当地自慢 ● 加賀温泉郷……10
- 事務所訪問 ● 山崎利一税理士事務所……12
- ミロクシステムQ&A ● 「ACELINK・ACELINK Navi 年末調整（よくあるお問い合わせ）」……15
- 会計人のリレーエッセイ ● 北陸ミロク会計人会 瀬戸順一 ……19

次号は“まるごと連合会”です

# 「第35回全国統一研修会・みちのく大会」開催報告

平成22年10月14日(木)～17日(日)

東北屈指の都市・杜の都仙台で、「変革のとき、未来を創る」をテーマに、成功裡に開催される!!

10月14日(木)～17日(日)、宮城県仙台市でミロク会計人会連合会の年間最大の行事「全国統一研修会」を、今年8月1日にオープンしたばかりの「ウエスティンホテル仙台」で開催いたしました。ジャーナリストの櫻井よしこ氏による基調講演や時代に沿った実務研修を行い、1,004名の参加を得て、盛大に開催することができました。

10月14日の式典は午後1時45分から片平淳大会実行委員の司会により始まりました。連合会役員および来賓の紹介、福岡朗大会実行委員長の開会の挨拶を皮切りに、平川忠雄連合会会長挨拶とつづき、野田佳彦財務大臣からの祝辞を武安紘二連合会副会長が代読披露、その後、来賓としてご臨席いただきました東北税理士会深田一弥会長に挨拶をいただきました。表彰式では単位会表彰として、先の

「第34回全国統一研修会・九州大会in鹿児島」を成功裡に開催された九州ミロク会計人会が表彰され船越久人九州会会長に、また功労者表彰として関東信越会の鈴木孝前会長に、賞状と記念品がそれぞれ贈られました。つぎに協賛会社であるMJSの是枝周樹代表取締役社長の挨拶、梅木敬時大会実行委員から税理士会連合会の池田隼啓会長ほかの祝電披露、最後に鳥居明郎大会実行委員の閉会の言葉により、式典が終了いたしました。

基調講演は午後2時25分より齋藤重喜大会実行委員の開会の言葉でスタート。ジャーナリストの櫻井よしこ氏に「今、私たちが出来ることはなにか」というテーマで講演していただきました。

分科会は午後4時30分から3会場同時に開催されました。第1分科会は税経システム研究所・税務システム研究会の企画・運営で「そうだったのか!



壇上に勢揃いする連合会役員



式典・会場風景



功労者表彰を受ける鈴木 前関東信越会会長



単位会表彰を受ける船越 九州会会長



役員を代表して挨拶する竹村 東北会会長



協賛会社として挨拶する是枝 MJS社長



来賓祝辞を述べられる深田 東北税理士会会長



挨拶する平川 連合会会長



講演する櫻井よしこ氏



基調講演会風景

グループ法人税制の活用」、第2分科会は東北大学大学院工学研究科教授堀切川一男氏による「未来志向の中小企業生き残り経営術」、第3分科会は気仙沼漁師で「牡蠣の森を慕う会」代表、京都大学フィールド科学教育センター社会連携教授の畠山重篤氏による「森は海の恋人」というテーマで開催いたしました。

懇親パーティは午後6時30分より日向雅之大会実行委員の司会でスタート。役員を代表して、みちのく大会を担当した東北会の竹村達也会長が挨拶。つぎに来賓としてご臨席いただいた尾町雅文日本公認会計士協会・東北会会長にご挨拶をいただきました。その後、鏡開きが主催者、ご来賓、講師の方々により執り行われました。そして、深田一弥東北税理士会会長の乾杯のご発声、特別参加のラモス瑠偉氏の挨拶をもって懇親が始まりました。

しばらくの歓談の後、アトラクションとしてこの大会のためだけに結成された浅野祥の三味線とジャズバンドのコラボレーションや民謡芸能「鬼剣舞」の勇壮な踊りが披露され、盛り上がりしました。

宴の終盤には、協賛会社(株)ミロク情報サービス是枝伸彦代表取締役会長の挨拶、次回開催担当の近畿会林伸三郎会長による次期大会へのお誘いの挨拶があり、最後に高木正信大会実行

委員の閉会の言葉により、滞りなく終了いたしました。

なお、「第36回全国統一研修会・京都大会」は、平成23年10月20日(木)、京都市において開催予定です。是非のご参加をよろしくお願いたします。



左から(株)ミロク情報サービス是枝伸彦代表取締役会長、元経済産業省事務次官、MJS顧問の北畑隆生様、第3分科会の講師をお務めていただいた畠山重篤 京都大学フィールド科学教育センター教授、平川忠雄 ミロク会計士会連合会会長、深田一弥 東北税理士会会長、尾町雅文 日本公認会計士協会東北会会長、元サッカー日本代表 ラモス瑠偉様、(株)ミロク情報サービス是枝 周樹 代表取締役社長、第2分科会の講師をお務めていただいた堀切川一男 東北大学大学院工学研究科教授、竹村達也 東北会会長、福嶋朗 大会実行委員長



記念パーティ風景



挨拶をされるラモス氏



来賓挨拶をされる尾町 日本公認会計士協会 東北会会長



アトラクション「鬼剣舞」の皆さん



アトラクション「浅野祥とジャズバンド」



次大会へのお誘いの挨拶をする林 近畿会会長



協賛会社挨拶をする是枝 MJS会長

## 財務大臣のご祝辞

武安 紘二・連合会副会長代読

本日、ミロク会計士会連合会主催による「第三十五回全国統一研修会・みちのく大会」が、仙台において盛大に開催されるにあたり、心からお祝いを申し上げます。

皆様方におかれましては、日常の適正な納税への指導を行うという公共的使命をはたされ、また、我が国の根幹である中小企業の活動においても指導的な役割

を果たしておられることに對し、敬意と感謝の意を表すものであります。私ことこの度、引き続き財務大臣



財務大臣祝辞を代読する武安 連合会副会長

に留任することになりました。あらためてこれからもご協力のほどよろしくお願ひ申し上げます。改造菅内閣は、有言実行内閣です。今後の大きな案件であります平成23年度の予算編成、税制改正、あるいは足元の為替の問題を含む経済状況に對する対応で、有言実行内閣の一翼をしっかりと担っていく決意でございます。そこで、新成長戦略の実現のために重要になってくるのが皆様方の顧問先である中小企業です。中小企業が元気になるれば、地域経済が活性化することになり、必然的に日本経済の成長へとつながります。

皆様方の協力が不可欠です。ミロク会計士会には、全国80000余名もの税理士、公認会計士の諸先生が加入され、指導されている企業数は、全国55万社強に上ると聞き及んでいます。会員の先生方には、この苦境を乗り越えるための策を会一丸となつて講じていただきたく存じます。この全国統一研修会が有意義で実りあるものとなり、全国の中小企業の皆さんが元気になる、将来に希望を持って企業活動に邁進されますことを願っております。貴業界のますますのご発展と、ご参会の皆様方のご健勝をお祈り申し上げ、祝辞とさせていただきます。平成22年10月14日

財務大臣 野田佳彦



記念旅行

参加者..56名

15日(金)から17日(日)にかけて2泊3日の記念旅行を催行いたしました。56名の参加を得て、大型バス2台での旅行となりました。

1日目は「ウエスティンホテル仙台」を8時30分に出発。最初に訪れた会津武家屋敷では、約400坪の面積、35室におよぶ広大な邸宅にみなさん驚かれました。その後、割烹・会津「田季野」で素朴な奥会津の器「曲げわっぱ」に、会津の食材を盛り込んだ元祖「輪箱飯」を堪能しました。昼食後は一路大内宿へ。大内宿の全長約450mの街道沿いには、奇棟造や茅葺の民家群が立ち並んでおり、重要伝統的建造物群保存地区にも選定されています。大内宿を後に、猪苗代湖へ向けて出発。湖畔にある野口英世記念館では、博士の生家やお母さんの手紙、奥さんの肖像画、野口英世のロボットなどを見ることができました。そして、最後は裏磐梯の宿泊先「ホテルブルミエール箕輪」で、美しい紅葉を堪能しました。

2日目は「ホテルブルミエール箕輪」を8時30分に出発して五色沼に向かい、五青緑色に光る「毘沙門沼」を見物しました。裏磐梯を後にして米沢へ。米沢城址は上杉家の城下町で現在、上杉神社となっています。神社内の上杉神社宝物殿「稽照殿」には、謙信公、景勝公などの遺品甲冑類も展示され、NHK大河ドラマ「天地人」で一躍有名になった直江兼継の「愛」の字の甲冑も見ることができました。そこから昼食会場

の「吉亭」に歩いて移動。「吉亭」は江戸時代からの米沢織・織元旧吉澤邸の屋敷をそのまま使用しています。平成14年に文化庁の有形文化財建造物に登録された歴史ある屋敷のなかで、厳選された米沢牛ステーキに舌づつみを打ちました。昼食を堪能した後、鶴岡の「致道博物館」へ。ここはもともと庄内藩主・酒井家の御用屋敷だったそうです。なかには貴重な歴史的建築物が移築されており、鶴岡の歴史や文化を知ることができました。それから夕焼けの日本海へ向かい、あつみ温泉 萬国屋へ到着。「萬国屋」は創業300余年の歴史を誇る老舗旅館で、第35回「プロが選ぶ日本のホテル・旅館100選」(2010年度)総合ベスト第10位に選ばれています。山形料理と郷土芸能「相馬楼」の芸子さんによる踊りを楽しみました。

3日目は「萬国屋」を8時30分に羽黒山に向けて出発。羽黒山頂には月山、羽黒山、湯殿山の三山の神々が合祭されています。山岳修験の山として知られる羽黒山は、出羽三山信仰のよりどころで古くから人々の信仰を集め、年間100万人が参拝する聖地です。当日はまたまた、2446段の石段を駆け上がるというマラソン大会が開催されており、ランナーの健脚にみなさん感心されていました。その後、いよいよ最後の昼食地の山菜料理専門店「出羽屋」で「山菜づくし料理」をいただきました。

来年は「京都の旅」となります。またのご参加をお待ちしております。



「大内宿」散策



「大内宿」俯瞰



「武家屋敷で説明を聞く1号車のみなさん」



「武家屋敷で説明を聞く2号車のみなさん」



「会津武家屋敷」見学



「野口博士のロボット」



「到道博物館」出入口



上杉神社にある「上杉謙信公」像



「上杉神社」散策



「五色沼」散策



「羽黒山」記念写真



「羽黒山神社」散策



「マラソン」に拍手



「マラソンポスター」



懇親会風景



踊りを披露する相馬楼の芸子さん

## “忘れ物”をしない！それが『iCompassリモートPC』の良さ！ 今の私には、なくてはならないものになりました!!

東京出張時に持参しなかった資料が必要になったことがあり、外出先から事務所のパソコンが遠隔操作できる『iCompassリモートPC』を利用して対応。今では「リモートPCは出張時にはなくてはならないものになった」といわれる税理士法人という会計の伊藤文夫先生に、MJS金沢支社の支社長と担当営業が聞いてみた。

**田中** 先生は平成10年より、今の福井県あわら市で開業されたと聞きましたが。

**伊藤文夫先生**（以下敬称略）以前は八王子で開業していました。今でもお客様がいますから、東京には月1回は行きます。遠く離れていますが、もともと特別なことがないかぎり、月1回訪問します。福井にいても東京にいても月1回の訪問は変わりません。多少、顧問先は減りましたが、出張は息抜きにもなりますから（笑）。

**龍摺** 福井に来て何か変わりましたか。

**伊藤** 東京と比べると、何にもないという印象はあ

ります。ただし、地元中心ですから事務所から近いお客様が多く、移動距離などは短くなりました。

**田中** 月1回の出張ですが、資料の持ち運びなど大変ではないですか。

**伊藤** 車で移動することが多いので気にはなりません。しかし、資料自体を忘れたときが大変です。そこで、活躍しているのが外出先から事務所のパソコンを遠隔操作できる『iCompassリモートPC』です。

**田中** どんな場面で活躍していますか。

**伊藤** 出張時にはノートパソコンを持って行くようにしているのですが、あるとき事務所のパソコンに入っているExcelの資料が必要となったのです。その際にリモートPCで確認できたので大変助かりました。また、試算表を説明しているときに「これはどうなっているの」と顧問

先に質問されて元帳が必要になったときにも、遠隔操作で確認できました。事務所にいる職員に電話で頼めば済むことですが、職員も仕事をしていますから面倒ですよ。私自身が確認すれば、簡単に事が終わります。

**龍摺** 有効活用いただいていますね。

**伊藤** 本当に便利です。このリモートPCがなくなったら困ります。MJSさん、絶対に止めないでください。必要なのは遠隔操作で確認できますから、忘れるということにならないのです。

**田中** 顧問先の自計化にも活用されていると聞きましたが。

**伊藤** 大活躍ですよ。自計化されている方のなかにはパソコンや会計に詳しくない方も多数おられます。訪問時に「先生ごめんなさい。仕訳が1件漏れていました！」というときがあります。顧問先側では入力確定されていますから、入力はできません。となると、事務所に帰ってからの処理になるわけですが、ついつい忙しくて忘れてしまうことがあります。



MJS金沢支社長  
田中宏典

〈インタビュアー〉  
MJS金沢支社  
龍摺徹

しかし、今ではその場でリモートPCを利用して、事務所の会計大將で入力、つぎに顧問先への送信用データを作成、さらに最後は連結まで行っています。そのため、その場で「ほら直ったよ」とすぐに見せてあげられるのです。ここでも

“忘れ物”がなくなるといっわけです。

**田中** 事務所の職員の方の負担も減りますね。

**伊藤** 出先から資料をFAXしてもらうことがなくなりましたから、負担は減ったと思います。私自身も自分のパソコンにいつでもアクセスできるといっ安心感があります。パソコンの電源さえ入っていれば夜中でも操作できますから。逆に事務所にいる妻から指示されることがあります。たとえば送り状を印刷する際に、事務所にいる妻がプリンタへ用紙のセットを行い、遠隔操作で私がパソコンを操作して印刷するなんてこともありますよ。それだけ、便利で簡単だということですよ。

**田中** 資料を持ち歩かないので、紛失というリスクがないと感じますか。

**伊藤** そこはリモートPCとは関係ないと考えています。パソコンがわかる方には資料の紛失とリモートPCとの活用は別物だと思えます。資料については、PDF化してメールに添付して送るといっこともしています。

**龍摺** 事務所から顧問先のパソコンをリモート操作する『iComp pass コミュニケーション』はどのよう利用していますか。

**伊藤** 自計化している顧問先への対応に活用しています。たとえば、17時過ぎに「今すぐ対応して！帰れない」と顧問先にいわれてもすぐには行けません。そのときに、リモート操作して対応しています。最初は使うかわからないかわからないが入れておこうと思っって導入しましたが、今は導入して良かったと思っっています。

**田中** 顧問先様からの評判はどうですか。

**伊藤** 私がリモート操作していても顧問先には関係ありません。「簡単にできるならつないで処理してよ」というリクエストは出てきます。顧問先のなかには、当初、遠隔操作されるディスプレイを興味津々で見ているときもあるようですが、何回か見ていると慣れてしまっようですよ。

**龍摺** 月1回、神戸の顧問先とのデータ受け渡しにも利用されていますね。

**伊藤** MJSの販売システムを導入している顧問先ですが、『iComp pass コミュニケーション』で財務連結データを抽出して、事務所の会計大将に連結するようにしています。先日、動きが遅くなっってMJS神戸支社の方に見ていただいたら、メモリが極端に少なくなっっているのことでした。そこで、パソコンを変え、ついでにファイアウォールもというこっことで『Fortigate』も導入

しました。

**田中** データのバックアップでトラブルはありましたか。

**伊藤** 以前はテープを1日1本利用してバックアップしていました。今は『BESR』を導入しています。バックアップは早いし、テープを取り替える手間はなし、根こそぎバックアップしているといっ安心感もあります。

**龍摺** テープのバックアップでトラブルはありましたか。

**伊藤** 今まではとくにテープのトラブルはなかったですね。でも、テープ自体も安くないので、『BESR』にして良かったと思っっています。

**田中** 災害対策はされていますか。

**伊藤** すぐ裏に川があるので水害が気になります。何年前かに、福井県の足羽川の決壊がありました。ですから、水害対策として『MJSストレージサービス』を利用してあります。これなら火事が起こっっても安心ですから。また、龍摺さんには事務所にある外付けのハードディスクのデータを無線LANで別の場所に飛ばして、保管できる方法がないかといっ宿題を出しています。ネットワークにある1台のハードディスクのデータだけを、となると難しいのかなと思っいますが、日本全国探せばあるだろうと思っ探してもらっています。

**龍摺** 仕組みはあるようですが、実績がないのでもう少し時間をください。

**田中** 最後に『iComp pass リモートPC』をご検討の方にアドバイスをいただけますか。

**伊藤** 使っってみないと良さはわからないですね。MJSを利用してない税理士にも紹介しましたが「そんなことできるの」と関心はあるようでした。実際に使っってみれば、その良さはすぐわかると思っいます。

**田中・龍摺** 本日は、ありがとうございました。



〈取材先事務所〉  
税理士法人いとう会計  
代表社員／伊藤 文夫  
所在地／〒919-0632  
福井県あわら市  
春宮一丁目9-47  
TEL／0776-73-0164

※本インタビュー記事に記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

# 我が事務所 の顧問先紹介

フランチャイズのカレー店経営を通じて経営のノウハウを積み、平成18年3月には念願の自家焙煎コーヒー店「ユトリ珈琲店」を開店。オーナーみずから焙煎し、こだわりの珈琲を提供。早くも4店目を開店準備中という「ユトリ珈琲店」の山田雄二社長(40歳)。その成長のポイントを顧問税理士の朝山茂樹先生(39歳)が訪問インタビュー。

**朝山先生(以下敬称略)** 28歳の若さでフランチャイズのカレー店のオーナーになられています、それまでの経歴についてお聞かせください。

**山田社長(以下社長略)** 名古屋の中日新聞の販売店で10年働き、その後、さまざまなセールスをしながら運送屋での開業を目指していました。そして間もなく開業というときに、名古屋のカレーチェーン「C.C. 彦番屋」の求人を見つけ、ピンとききました。



店舗の前に立つ朝山先生(左)と山田社長(右)

親や知人からは猛反対されましたが、名古屋のFCオーナー「(株)アイエス」に入社することにしました。その時点での貯金はゼロどころかマイナスでしたが、入社してからわずか2年で独立許可をいただくことができました。資金については、その間に貯めた500万円を自己資金として、残りは彦番屋本部の保証で政府系金融機関から借りました。

**朝山** 4店舗まで増やされたのに、なぜコーヒー店経営にシフトされたのですか。

**山田** フランチャイズの制約があり、自分でやりたいようにやれないというジレンマがありましたし、珈

琲店経営はずっと前からの夢だったので。実は福井県は名古屋文化圏でもあり、名古屋を持つ独特の喫茶店文化を持っています。しかし、福井では多くの喫茶店がどんどん廃業しています。そこで、むしろ今こそが参入のチャンスだと思ったのです。

**朝山** とはいえ、廃業が多いコーヒー店業界のどこに勝算があると考えたのですか。

**山田** コーヒー店は空いた時間をすぐす場所です。食事をするために車を飛ばしていくようなところではありません。しかし、全国にチェーン展開しているコーヒー店ではスペース的にゆとりとくつろげませんし、おいしいコーヒーが提供されているとは言い難いのが現実です。だからこそ、そういった点を改善すれば勝算はあるのではないかと考えたのです。また、ほかの地域と同じように福井でも高齢化がすすんでいるのですが、街中にはその方々がゆとりとくつろげる場所があまりありません。それで、そういった高齢の方々がゆとりと会話を楽しめるスペースを適正価格で提供し、地元の人から愛される店づくりをしていけ

ばいいのではないかと考えたのです。

**朝山** 今日は和田店に来ていますが、たしかに座るスペースや席間のスペースが本当にゆったりしていますね。それから、お客さんにお年寄りの方が多いいのが目立ちます。これは狙い通りですね。

**山田** 評価されている結果ですから嬉しいですね。

**朝山** 社名の「ユトリPK」の由来についてお聞かせください。

**山田** 「若くて仕事ができるうちはユトリを持たずに目いっぱい働き、将来的にはいろんな面でユトリのある人生を従業員みんながおくれるように」という意味を込めました。PKは「人生最後までびんびんして、あるときコロっと逝きましょう」とい



広々とした空間が特徴的な喫茶スペース

うことです。ある先生の講演で聞いたことなのですが、非常に共感でき社名にしました。

**朝山** コーヒーの焙煎を社長みずからやっていますね。やはりこだわりがあるのですね。

**山田** まだまだ人に任せることができません。先日もどうしても福井を離れなくてはならない用事があったので、11時間連続で焙煎したりしていま



コーヒー豆の焙煎にこだわる山田社長

した。  
**朝山** 多店舗展開されていますが、店舗ごとにサービスは異なるのでしょうか。

**山田** ベースのコーヒーは同じですが、店舗ごとに自主性を持たせて、やりたいことをやらせるようにしています。それが従業員のやりがいにつながりますし、自身のチャレンジ精神を満たすこともできます。もしチャレンジして駄目だったら、止めればいいわけですから。内装についても店舗ごとに特徴を持たせてい

ます。  
**朝山** 豆にもこだわりがあるのでしようか。

**山田** 当店では、大手のような大量焙煎のコーヒーとは異なる高品質な豆だけを少量焙煎しています。しかし、高品質な豆でもその豆にあった焙煎をしなければ、味を引き出すことはできません。また、同じ産地でもその年ごとに違いがあります。そこを見極めて焙煎するのですが、自分の思い通りにできたときは本当に嬉しいものです。

**朝山** オープン時に一切広告をしなかったそうですね。

**山田** 広告で大勢のお客さんを一時的に集めても、そのときだけの結果に終わると思っていたので、当初から1年間何も広告を出さない方針でした。「無料で載せませす」といつてきた媒体もありましたが断りました。口コミで集客したかったです。その結



ユトリ珈琲店の外観

果10カ月目に採算に乗ることができ、これで大丈夫だと確信しました。  
**朝山** 11月に4店舗目をオープンされますが、今後も拡大路線をすすめていきますか。  
**山田** 全国展開も視野に入れて研究しています。  
**朝山** 私も応援しますので、これからも頑張ってください。

#### ◆朝山先生がユトリPKの顧問になった経緯

「以前は名古屋にある会計事務所に顧問を依頼していました。とくに不満はなかったのですが、どうしても距離の問題があり、地元の税理士さんをお願いした方がいいのではと考えていたときに、朝山先生の顧問先さんから先生を紹介されたのがきっかけでした」(山田)

#### ◆山田社長について

「人を育てるのがうまく、行動力があります。そして、野望とモチベーションの違いが違います」(朝山)

#### ◆朝山先生について

「朝山先生は年も近く、経営のこととはもちろん、プライベートのことなども気持ち良く相談にのって

くれます。これからのパートナーとして大切な存在です」(山田)  
**◆MJSのACELINK会計太郎について**  
「先生からの紹介で導入しましたが、まだ使いきれれてないのですが、非常に操作がわかりやすく、使いやすさを感じています」(山田)

#### ■訪問事務所概要

事務所名…朝山税理士事務所

税理士…朝山 茂樹

住所…〒910-0017

福井県福井市文京7-22-2

TEL…0776-21-4385

#### ■顧問先会社概要

商号…株式会社ユトリPK

所在地…〒910-0122

福井県福井市石盛町817

TEL…0776-56-8989

代表者…山田 雄二

創業…平成10年9月

設立…平成14年4月(有)ユトリとして

法人化、平成20年2月(株)ユトリP

Kに社名変更

事業内容…珈琲店経営、珈琲豆販売、カ

レーハウス経営

店舗…ユトリ珈琲店/本店、

AOSA店、和田店

●CoCo壱番屋/

福井つくしの店、福井開発店

# ご当地自慢

## 加賀温泉郷

案内人／岡崎克郎税理士事務所

所長 岡崎 克郎先生

加賀温泉郷には温泉だけでなく、山中漆器や九谷焼、橋立漁港など、さまざまな魅力があります。そこで、今回は周遊バス「CANBUS」(キャン・バス)に乗って、加賀温泉郷の周辺に点在する地域の魅力を紹介していきたいと思えます。

加賀温泉郷の観光地を巡れる周遊バス「CANBUS」

(石川県加賀市)

ご案内する周遊バス「CANBUS」(キャン・バス)は、1日券1000円は、JR加賀温泉駅前を発着点として、海まわり・山まわりの2コ



「CANBUS」の前に並ぶ乗務スタッフの池端麻由美さん(左)、岡崎先生(中央)、大茂谷啓一さん(右)

ースを選ぶことができます。このバスの運行会社は(株)まちづくり加賀といい、私の顧問先でもあります。

同社事務局長の大茂谷啓一さんは「加賀温泉郷にはピーク時には年間450万人もの観光客が訪れていましたが、団体旅行から個人旅行が主流になるにつれて観光客数が減少し、今では190万人程度になってしまいました。そこで、温泉だけでなく周辺の観光地にも足を運んでもらえるように、この周遊バスを走らせることにしたのです」と話しています。また、すべてのバスに女性の乗務スタッフが乗っており、地域紹介や交通案内などを行っていることでも話題になっています。

総数1万点もの山中漆器を展示する「山中うるし座」

(石川県加賀市・山中温泉)

さて、バスの紹介はこのへんにして、さっそく観光地を巡ってみましょう。まずは山まわりで山中漆器の展示販売を行っている「山中うるし座」に行ってみましょう。山中漆器は450年の歴史を誇る伝統産業で、ろくろ挽きで薄く削って



掘り出しものが見つかりそうな「山中うるし座」の店内

いるのが特徴です。なかには紙のような薄さに仕上げられた漆塗りのお椀や湯飲みなどもあります。



伝統工芸士による作業の実演を見ることが出来る

品が1万点も展示されており、その場で購入することができます。また、施設の奥には伝統工芸士による実演コーナーもあります。取材当日は伝統工芸士の山本寛さんが、お椀をつくる様子を見せてくれました。電動ろくろを自在に操りながら、みるうちにお椀の形に仕上げている様子は実に見事、まさに地域が誇る伝統産業のひとつだと感じました。

温泉と漆職人の技を楽しめる「山中温泉菊の湯・山中座」

(石川県加賀市・山中温泉)

つぎは「山中温泉菊の湯・山中座」に向かいましょう。山中温泉は13



『山中温泉菊の湯・山中座』の外観

にきめ細かい装飾もなされており、地域の職人たちの技の結晶と呼べると思えます。もちろん、お湯のほうも最高の技と一緒を楽しんでみてはいかがでしょうか。

昭和天皇もご覧になった神木『天覧の大杉』

(石川県加賀市・山中温泉)

山中温泉まで来たので、せっかくだから『天覧の大杉』もご案内しましょう。この大杉は樹高36メートル、目



天高くそびえる『天覧の大杉』

通り幹囲8・9歳、推定樹齢は2300年といわれており、1928年に国指定天然記念物に指定されています。根本から5層付近で2股に分かれている姿からも、自然の逞しさや美しさを感じ取ることができません。ちなみに、昭和22年に昭和天皇が、この木をご覧になったことを記念して「天覧の大杉」と呼ばれるようになりました。

## 九谷焼の伝統魅力を体感できる「九谷焼窯跡展示館」

(石川県加賀市・山代温泉)



「九谷焼窯跡展示館」の嶋田さん(左)と岡崎先生(右)

つづいて「九谷焼窯跡展示館」を訪ねてみましょう。ここは九谷焼を再興した吉田屋窯の窯跡なのですが、現在は九谷焼の歴史を学びながら、九谷焼づくりを体験することができます。嶋田正則さんによると「九谷焼のルーツは江戸時代前期に誕生した古九谷といわれていますが、古九谷はわずか40〜50年で歴史を閉じてしまいま



嶋田さんの九谷焼の伝統的演出

が、現在の九谷焼につながっています」と話してくれました。ちなみに、嶋田さんは私の中学校時代の同級生でもあり、あらためて九谷焼の説明してもらおうのは、どこか新鮮な感じがしました。

この施設には昭和15年につくられ、九谷焼としては現存最古の登り窯が残されており、古くからつくく九谷焼の製法を見ることができるようになっています。また、推定築200年といわれる建物では、ろくろや絵付けの体験ができるようになっており、多くの陶芸ファンたちが全国から集まってくるそうです。



岡崎先生の絵付け体験

## 神仏習合で親しまれる名刹「那谷寺」

(石川県小松市・粟津温泉)

さらに、山まわりで那谷寺へ。このお寺の開祖は泰澄大師といわれ、古くから白山信仰とともに、十一面観音を本尊とし、自然の岩山洞窟に神仏ともに祀ってきたという歴史を持つています。このお寺の見所は

何といっても「奇岩遊仙境」と「本殿」です。海底噴火の跡といわれる「奇岩遊仙境」は、観音浄土浮陀落山を思わせるといふことで、古くから信仰の対象



「奇岩遊仙境」を集める自然信仰

となってきたそうです。「本殿」は岩窟内につくられており、そのなかには那谷寺御本尊千手観世音菩薩が安置されています。この洞窟を母の胎内と見立て、生きているときの諸々の罪を流して、生まれ変わりの祈りをささげる「胎内くぐり」という儀式も残されています。

## 日本海の新鮮な海の幸を味わえる「橋立漁港」

(石川県加賀市・片山津温泉)

最後に日本海の海の幸をご紹介します。海まわりで橋立漁港に向かい、水産品の卸販売を行っている(有)マルヤ水産を訪ねてみましょう。店内に入ると、日本海を代表する「ノドグロ」や「ブリ」といった魚介類が迎えてくれます。また、11月上旬から

はズワイガニがズラリと並びます。このマルヤ水産の奥には同店が経営する「割鮮しんとく」があり、獲れたての魚介類を思う存分味わうことができます。もちろん、お店で買った魚介類を調理してもらってもできます。この日は人気メニュー「浜弁当」(1900円)を注文してみることになりました。ブリ、ヒラメ、タイ、甘エビが盛り込まれた海鮮丼に、3種の突き出しと味噌汁、お新香がセットになったメニューです(海鮮丼の具材は季節によって異なる)。漁師が使う「しんとく」と呼ばれる弁当箱に模した器に盛り込まれるのも一興です。



「浜弁当」を食べる岡崎先生

加賀温泉郷は温泉も最高ですが、そのほかにもこの地域には歴史、史跡などの見所が満載です。是非とも周遊バス「C.A.N.B.U.S」を利用して、加賀温泉郷を巡ってみてください。

ご当地自慢 加賀温泉郷

# 土地家屋調査士や司法書士、 行政書士業務を展開して ワンストップで顧問先を支援!!



## 山崎利一税理士事務所

### 税務会計の枠を飛び越えて 地域の顧問先をサポート

山崎利一先生は昭和44年に事務所を開業し、税理士業務と行政書士業務をスタートさせました。以来、福井県の中小企業を税務会計の側面から支えつづけています。

そんな事務所の特徴は何と云ってもワンストップサービスを実現していることです。そのひとつが昭和45年からはじめている土地家屋調査士の業務です。

「事務所を開業した当初はそれほど仕事が多かったため、余暇を活用して2カ月ほど集中して不動産登記法や測量の仕方を勉強し、資

福井市に事務所を構える山崎利一税理士事務所は、税理士業務だけでなく、別部門を立ち上げて土地家屋調査士業務や司法書士業務、行政書士業務なども展開し、ワンストップサービスを実現しています。さっそく、事務所を訪問してみましょう。



- 所在地 / 〒910-0854  
福井県福井市御幸4-10-11
- TEL / 0776-23-1500 (代)
- FAX / 0776-23-7311
- 職員数 / 32名
- 導入システム / ACELINK Navi
- URL / <http://www.ymkaikei.co.jp/>

格取得に励みました。その結果、試験に合格できた」そうです。

こうした先生の集中力は、少年時代から発揮されていきました。中学生の頃はとにかく「本の虫」で、2年間で1000冊近くの本を読破したといいます。「当時は一番最後の『完』という文字を見るまでは眠れないような感じでしたね。今でもいったん集中すると、ほかのことが一切目に入らなくなってしまう」

もちろん、顧問先件数の増加とともに、土地家屋調査士としての業務もどんどん拡大していきました。「その頃、福井でも建設ラッシュが始まり、事務所周囲の田畑がつ



ワンストップサービスで、地域を牽引しつづける山崎利一先生

司法書士が3名、土地家屋調査士が2名在籍しています。

「おかげで、税務会計だけでなく、顧問先の土地、社屋にいたるまで、一貫して任せてもらえるようになりました。最近では顧問先だけでなく、いろんな方々からの相談も受けるようになりました」

ワンストップサービスを実現した結果、顧問先の数も年々増加し、いまやその数は法人が250件、個人が350件にも上ります。業種別に見てみると、建設業の割合が多いようです。

「長年にわたって地元の測量を行ってきたということもあって、建設業との接点が多かったからでしょう」と先生。

しかし「建設不況が叫ばれるなか、売上げにも影響が出ているのでは」と聞くと、「実際のところ、それほど顧問先の収入には影響がありません。仮に影響があったとしても、

そのときは「学習」する時間ができたとはいえ、いいとアドバイスしています」と話します。

そのほか、先生は地域の学校法人（幼稚園）や社会福祉法人（保育園）などの立ち上げ、運営にも尽力しており、地域のコミュニティづくりにも積極的に関わってきたそうです。

### 個人的な事務所づくりで仕事も遊びも楽しむ

先生は事務所で「大いに遊んで、大いに仕事をする」というモットーを掲げています。「生きていくなかで、仕事をしている時間はもつとも長い。だったら、この時間を存分に楽しまなくてはならない」という思いを持っているからです。

そして、仕事を楽しむためにも、いろんな人と接することを大切にしていくそうです。

「今の時代、知識はインターネットからいくらで

も得ることができず。しかし、知恵は人と接することでしか生まれません。顧問先や取引先と接することで、さまざまなアイデアを得ることができるのです」

また、アイデアの源泉は仕事のみならず、日常生活にもあると強調します。たとえば、趣味の登山やスキーをしている間も、仕事のアイデアやヒントを思いつくことがあるというのです。

「どんなときでも知らないことや新鮮な出来事にぶつかることがあります。そのときの経験や感覚を

## 税理士までの道のり

山崎先生は大学に進学せずに、地元・福井市の公認会計士事務所に就職。そして、事務所での勤務をつづけながら、税理士試験の勉強に励んだそうです。その後、24歳とこのときに税理士試験に合格し、10年間ほど勤務税理士として、公認会計士事務所では番頭役を務めたそうです。当時は「休日返上で働く日々でしたが、その頃の経験が今も大いに生きてるように思います」と山崎先生は話します。



仕事に生かすようにしていけば、すべての時間を有意義に過ごすことができるはずだ」

この仕事を楽しむという精神は、事務所づくりにも反映されています。たとえば、広々としたエントランスには美しい生花があるのですが、それは先生ご自身が生けたものだそうです。何と先生は生花の教授でもあるのです。そのほか、先生は絵画収集という趣味も持っています。

「地元の画家や趣味人たちが描いた絵を集めては、事務所に飾るようになっています。ふとしたときに美しい絵画が目に入ると、気持ちが穏やかになりますから。絵画を飾ることで、少しでも職員やお客さまたちの気持ちが楽しくなればと思っています」

建物そのものにも遊び心が溢れています。設計したのは先生の娘婿さんで、モダンな外観は周辺の建物のなかでも一際目を引きます。また、1階を税務会計、2階を総務、司法書士、土地家屋調査士の職場といった具合に、業務ごとに棲み分けを行いながら中小企業のサポートを展開しています。そし

て、3階には広々とした会議室兼食堂とサーバ室が設置されています。

「娘婿が建築士だったので、彼に設計を任せ、平成2年に完成しました。当時、彼はまだ駆け出しの建築士でしたが、いい仕事をしてくれたと思っています」

### 独自のソフト開発を経て MJSのシステムを導入

ワンストップサービスに力を入れつつける一方で、先生はソフトウェアの開発にも力を入れてきました。それが高じて建築・測量・土木専門のソフトウェアの開発・販売を行う(株)福井コンピュータの創業にもかかわったそうです。

無論、新しい技術への探究心は、税務会計の分野にも発揮されています。

「今から10年ほど前のことですが、司法書士や土地家屋調査士の源泉の計算の仕方が異なるため、独自の会計ソフトを開発し、会計処理にあたったこともあります」とのこと。

さて、事務所がMJSのシステム

を導入したのは今から2年前のことです。決めた手となったのは、電子申告を行う際の使い勝手だったそうです。

「MJSのシステムだと、電子申告の際にデータをコンバートする必要がなく、スムーズに電子申告をすませることができました。おかげで、今では顧問先のほぼ100%が電子申告をするようになりました」

まさに、地域経済をリードしつづけている山崎利一税理士事務所、今後も益々のご発展をお祈り申し上げます。



絵画や生花に演出された居心地のいい職場空間



北陸ミロク会計人会 瀬戸 順一

## ひじかた 土方流と半兵衛流

平成22年4月に約2年半かけて復元された金沢城河北門が完成した。石川門、橋爪門とともに金沢城三御門と呼ばれた重要な門である。毎年6月上旬に開催される金沢百万石まつりの特別協賛行事として、今年、この門の前で獅子舞が行われた。

全国各地で獅子舞が行われているが、そのほとんどは獅子頭に胴幕をつけ、そのなかに人が入って獅子そのものが舞うという形であり、中国から伝来した伎楽や舞楽をもとにしていると思われるものが多い。

だが、金沢に伝わる伝統芸能の加賀獅子舞は、その規模や舞い方において他とは大きく異なっている。獅子頭には金箔や漆がふんだんに使用され、50、60センチ立方と大きい上に15・6キロと重い。獅子の胴体は牡丹と獣毛の模様を染めた巨大な麻布でカヤ(全長10メートル前後、高さが4・5メートル、幅3メートルほどあり、胴竹でテントの様に張る)と呼ばれる。

この獅子に対して戦いを挑むのが、棒振りと呼ばれる剣士である。獅子と太刀や薙刀を持った棒振りの戦いが勇壮な演技として行われ、最後に獅子を殺すという、他にはない最大の特徴を持った獅子舞である。棒振りには流派が存在し、その創始者については加賀獅子舞研究の第一人者であった、



加賀獅子舞の様子

故小倉学先生が郷土史研究の冊子等に「加賀獅子舞の棒振り考」と題して寄稿文を書いている。それによると半兵衛流の創始者は町田半兵衛久定(1909年(明治42年)没)といい、金沢市南部の地黄煎(現在泉丘二丁目あたり)で武芸の道場を開き剣術・棒術等をもって獅子を打つ棒振りを編み出し、武芸伝授の免状のほか棒振り術の免状を出したもので、入門者は誓紙血判の上、弟子入りしたそうである。

一方、土方流は加賀藩武学校の経武館武術師範であった土方常介・惣右衛門兄弟が、金沢市北部の小坂神社(現在山の上町)の近くに道場を開き、心境流剣術・袖岡流棒術等をもとに獅子舞の棒振りを考案。その後、惣右衛門の子貞右衛門(土方常總、1922年(明治55年)没)が獅子舞棒振り術を確立させたものである。これが加賀獅子舞の棒振り二大流派であり、それを受け継ぐ形で多くの弟子たちが柳川流・新陰流・天神真揚流といった新たな棒振り流派を生み出し、20以上もの流派が存在したといわれている。

金沢市の各町会には今でも獅子頭が約230頭あるが、この棒振り流派と共に獅子舞の形として承継されているものはわずかである。加賀獅子保存協会(金沢市の各町獅子舞保存会、約70団体が参加)の総会が年一回開催されるが、その懇親会の席では加賀獅子舞に魅せられた者たちが、獅子頭と自分たちの流派自慢でマニアックに盛り上がるのである。

### 表紙の写真

#### 「雨晴海岸」(所在地：富山県高岡市)

能登半島国定公園に含まれている富山県高岡市北部に位置する海岸。晴れた日には富山湾越しに3000メートル級の高さを誇る立山連峰・剣岳・薬師岳を望むことができる。このように、標高3000メートル級の高峰を海上から眺望できるのは、①イタリアのベネチアから見えるアルプス②チリのパルパライソ市から見えるアンデスの屋根③雨晴海岸から見える北アルプスの3カ所といわれている。ちなみに、海岸名の由来は源義経主従が奥羽に逃れるときに、この海岸で弁慶が持ち上げた岩陰で雨をしのいだという逸話からきていると語り継がれている。



### 月刊 税理士事務所 Channel 通巻352号

- 発行/株式会社ミロク情報サービス  
〒160-0004 東京都新宿区四谷4-29-1  
TEL. 03-5326-0304 (ミロク会計人会事務局)
- 発行人/是枝周樹
- 編集企画/ミロク会計人会連合会広報委員会  
ミロク会計人会事務局
- 配信制作/東方通信社
- 印刷/御幸印刷株式会社
- 購読申込/株式会社ミロク情報サービス
- 禁無断転載

# なぜ、ICC?

## 理由 その1

**「考動派」のスペシャリストが揃う  
元気いっぱいの会社だからです。**

ICCに集うのは、常に前向きなスペシャリスト。  
お客様の視点に立って想像しよう、創造しよう、  
お客様に最適のソリューションをおとどけしよう、と  
熱い心が集結する情報サービスの会社です。



## 理由 その2

**お客様の声をしっかり聞いて  
課題を必ずやり遂げるからです。**

生半かなご提案を、ICCは良しとしません。  
効率化・快適化・セキュリティ…。常にお客様目線で考え、  
お客様の実状に即した最適の方策を編み出します。  
ICCは、お客様のご満足が何よりもうれしいのです。



株式会社  
石川コンピュータ・センター

〒920-0398 金沢市無量寺町八6番地1 TEL(076)268-8311(大代)

<http://www.icc.co.jp>